

令和5年度 事業計画

事業の目的・事業概要	令和4年度 事業計画	令和5年度 事業計画(案)	備考
<p>法人全体(本部) ※めざしたいこと 私たちは、その人らしい豊かで多様な生活を、様々な事業を通して応援します！</p>	<p>1.財務関連 ①年間収入： 196,142千円 ②年間支出： 189,993千円 ③年間粗利益(収入-支出) 6,149千円</p>	<p>1.財務関連 ①年間収入： 322,114千円 ②年間支出： 213,827千円 ③年間粗利益(収入-支出) 108,287千円</p>	
<p>【中長期目標】</p>	<p>計画</p>	<p>計画</p>	
<p>1)人材育成:人事考課を含めた階層に合わせた研修の計画・実施 2)地域での活性化:活動地域の特性を知り、地域作りに貢献する 3)世代交代:人材育成により事業の引継ぎを行う</p>	<p>2.1 財務の視点 ①予算通りの達成 ②科目の整理と全体統一 ③予算に合わせた決算</p> <p>2.2 利用者の視点 ☆活動地域毎の「街で暮らしやすい包括的な仕組みづくり」をめざす。</p>	<p>2.1 財務の視点 ①予算通りの達成 ②科目の整理と全体統一 ③予算に合わせた決算 ④GH(櫻・とちの木)の増室</p> <p>2.2 利用者の視点 ☆活動地域毎の「街で暮らしやすい包括的な仕組みづくり」をめざす。</p>	
<p>(2)事業 (2.1)法人受託事業 ① 居宅生活安定化自立支援事業</p>	<p>☆サービスの質向上のため職員の人材育成に力を入れる 1. 各事業所の利用者ニーズに合わせた事業の具体化を図る ①利用者のニーズ把握 ②物件確保・保証人確保が困難な方への不動産支援事業の活用 ③サービスの質の向上を図る ④ピア活動の支援</p>	<p>☆サービスの質向上のため職員の人材育成に力を入れる 1. 各事業所の利用者ニーズに合わせた事業の具体化を図る ①利用者のニーズ把握 ②物件確保・保証人確保が困難な方への不動産支援事業の活用 ③サービスの質の向上を図る ④ピア活動の支援</p>	
<p>(2.2)障害福祉サービス事業 ①リカバリーセンター転(生活介護+生活訓練事業) ②櫻の杜ハウス(共同生活援助+ショートステイ+自立生活援助) ③柗の杜(共同生活援助+自立生活援助) ④とちの木坂ハウス(共同生活援助) (2.3)地域交流事業 ① 講演会 ② 研修会 ③ 事例検討会 ④バーベキュー</p>	<p>2. 法人理念を各事業所職員に共有化を図り、具体化させていく ①利用者のニーズに合わせた支援を展開 3. グループホームの活用 ①ニーズに応じたサービスの展開 ②第三者評価の結果をサービスにつなげる</p> <p>4. 八王子地域の支援体制整備～精神科病院との協働 5. 株式会社円グループとの連携を図る</p>	<p>2. 法人理念を各事業所職員に共有化を図り、具体化させていく ①利用者のニーズに合わせた支援を展開 3. グループホームの活用 ①ニーズに応じたサービスの展開(櫻:高齢対応の潜在型・とちの木:ユニット増加) ②第三者評価を受ける(とちの木) 4. 八王子地域の支援体制整備～精神科病院との協働 5. 株式会社円グループとの連携を図る</p>	
<p>(2.4)普及啓発事業 ①ホームページ (2.5)その他の事業 ①不動産支援事業</p>	<p>2.3 業務(仕事)の視点 ☆中長期計画の具体化 1. 組織運営 ①定期的な会議の実施(経営会議・所長会) ②リーダー育成 ③BCP(福祉施設の事業継続計画作成ガイド)の点検 2. 経営安定の作戦 ①各事業の安定的な運営 ②中長期計画による事業の立案 3. サービスの質確保と効率化 ①職員のさらなる能力向上のため、個人個別計画を立てる～研修に反映 ②業務マニュアルの整備し、実績評価を行う(BCP・感染対策・虐待防止) ③研修の充実～年間計画を立てる</p>	<p>2.3 業務(仕事)の視点 ☆中長期計画の具体化 1. 組織運営 ①定期的な会議の実施(経営会議・所長会) ②リーダー育成(主任任命) ③BCP(福祉施設の事業継続計画作成ガイド)の点検 2. 経営安定の作戦 ①各事業の安定的な運営 ②中長期計画による事業の立案 3. サービスの質確保と効率化 ①職員のさらなる能力向上のため、個人個別計画を立てる～研修に反映 ②業務マニュアルの整備し、実績評価を行う(BCP・感染対策・虐待防止) ③研修の充実～年間計画を立てる・新人研修・人事考課研修(全体・考課者)・年2回の法人研修</p>	
<p>4. 地域ネットワークへ ①ちたま事務局、自立支援協議会等の地域委員や関係団体委員等の積極的参加 ②HPIによるタイムリーな情報公開 ③地域交流へ積極的に参加・イベントの企画・実施</p>	<p>4. 地域ネットワークへ ①ちたま事務局、自立支援協議会等の地域委員や関係団体委員等の積極的参加 ②HPIによるタイムリーな情報公開 ③地域交流へ積極的に参加・イベントの企画・実施</p>	<p>4. 地域ネットワークへ ①ちたま事務局、自立支援協議会等の地域委員や関係団体委員等の積極的参加 ②HPIによるタイムリーな情報公開 ③地域交流へ積極的に参加・イベントの企画・実施</p>	
	<p>2.4 職員(確保・育成・働きがい)の視点 ☆人材育成 1. 労務管理の整備 ①必要な細則(ハラスメント防止)作成 ②処遇改善特別加算取得の準備 ③職員のメンタルヘルスの充実 2. 適正な人事考課の実施 ・評価者研修の実施 3. 人材確保・人材育成 ①研修委員会を作り内部研修を実施(年間計画作成) ②新人・中堅・管理者研修実施 ③外部研修への積極的参加 ④人材確保のための研修を企画する ⑤外部からの依頼講演を行う</p>	<p>2.4 職員(確保・育成・働きがい)の視点 ☆人材育成 1. 労務管理の整備 ①必要な細則作成8 ②処遇改善特別加算取得の準備 ③職員のメンタルヘルスの充実 2. 適正な人事考課の実施 ・全体研修・評価者研修の実施 3. 人材確保・人材育成 ①研修委員会を作り内部研修を実施(年間計画作成) ②新人・中堅・管理者研修実施 ③外部研修への積極的参加 ④人材確保のための研修を企画する ⑤外部からの依頼講演を行う</p>	